

令和元年度試験研究課題数一覧

1 予算区分別課題数

項目 場別	農業関係試験場費(13目)									13目以外	
	課題 数 計	高度化等 開発研究				県 プロ	新素材試験等 協力研究		素 材 開 発	農 政 部 各 課	左 記 以 外
		イノ ベ事 業	戦略的 プロ	革新 展開	その他		植防 ・ 財団	民間 受託			
農業試験場 (研究員数 28 名)	27 (3)	1	6 (1)		4 (2)	5	2	1	8	6	
果樹試験場 (研究員数 21 名)	17 (3) [2]		1	2	3 (1)	5 (2) [2]	2		4	1	
野菜花き試験場 (研究員数 43 名)	36 (4) [1]	5 (1)	9	3	3 (1)	5 (2) [1]	2	1	8	5	
畜産試験場 (研究員数 19 名)	12 (1)	1 (1)	3	1		1		1	5	7	
南信農業試験場 (研究員数 7 名)	6			1		1	2		2	1	
計 (研究員数 118 名)	98 (11) [3]	7 (2)	19 (1)	7	10 (4)	17 (4) [3]	8	3	27	20	

(注) 1 () 内は新規課題数(主査場のみ)。

2 予算区分のうち「13目以外(農業関係試験場費以外)」について農政部各課は、農政部の課・室が予算計上したもの。それ以外は商工労働部等の他部局が予算計上したもの。

3 共同研究課題について

県内の農業関係試験場間の共同研究課題は主査場の課題数とし、共同場は[]内に分担課題数を入れた。

4 研究員数は、研究職給料表該当者のうち場長を除く、当該年度4月1日現在員数とした。

2 令和元年度開発的研究新規課題 (11 課題)

(課 題 名)	(研究期間)	(担当場)
[イノベーション創出強化研究推進事業 2 課題]		
・侵入シストセンチュウ類緊急防除後の営農再開・再発生防除支援技術の開発	R1～3	野菜花き試験場
・アニマルウェルフェアに配慮した乳肉牛飼養技術の開発	R1～3	畜産試験場
[戦略的プロジェクト研究推進事業 1 課題]		
・雑草イネ等難防除雑草の省力的防除技術の開発	R1～5	農業試験場
[その他 3 課題]		
・中山間地農業を支える集落営農におけるスマート農業技術を駆使した先進的水田複合経営の実証	R1～2	農業試験場
・ブドウ栽培マニュアルプラットフォーム構築	R1～3	果樹試験場
・花き品目に応じた生産流通体系の効率化、高度化技術の開発	R1～1	野菜花き試験場
[県単プロジェクト研究 4 課題]		
・薬剤耐性リンゴ黒星病に対応するためのリンゴ防除指針の構築	R1～3	果樹試験場
・夏秋どりイチゴ新品種「長・野 53 号」の普及推進を後押しする安定生産技術の構築	R1～3	野菜花き試験場
・DNAマーカーの利用によるリンゴ黒星病抵抗性品種の育成	R1～5	果樹試験場
・レタス収穫機の開発	R1～2	野菜花き試験場

3 令和元年度で終了する開発的研究課題 (24 課題)

(課 題 名)	(研究期間)	(担当場)
[イノベーション創出強化研究推進事業 3 課題]		
・麴製造特性に基づく酒造好適米の新たな選抜技術の確立と品種育成	H27～R1	農業試験場
・短時間変温管理法に基づく主要花き類の周年安定生産技術の開発	H29～R1	野菜花き試験場
・微生物殺虫剤を用いた重要病虫害のデュアルコントロール技術の開発	H29～R1	野菜花き試験場
[戦略的プロジェクト研究推進事業 12 課題]		
・大豆の多収阻害要因の実態解明および改善指標と技術導入マニュアルの策定	H27～R1	農業試験場
・中部冷涼地域におけるダイズ黒根腐病の被害実態解明と防除技術の開発	H27～R1	農業試験場
・長野県における子実加害性害虫の発生実態の解明とマメシクイガ対策技術の開発	H27～R1	農業試験場
・温暖化に起因するリンゴ果実の着色障害・日焼け回避技術の開発	H27～R1	果樹試験場
・高温条件に適応したレタス極晩抽性育種素材の開発	H27～R1	野菜花き試験場
・生産コストの削減に向けた効率的かつ効果的な施肥技術の開発	H27～R1	野菜花き試験場
・生産コストの削減に向けた有機質資材の活用技術の開発	H27～R1	野菜花き試験場
・苗立ちの安定化に寄与する耐湿性大豆育種素材の開発	H27～R1	野菜花き試験場
・大豆の多収阻害要因の実態解明及び改善指標と技術導入支援マニュアルの策定	H27～R1	野菜花き試験場
・高糖分高消化性 WCS 用稲を活用した水田における高栄養飼料の生産とその利用技術の開発	H27～R1	畜産試験場
・家畜の生涯生産性向上のための育種手法の開発	H27～R1	畜産試験場
・コーンコブミックス等自給濃厚飼料の低コスト生産利用体系の確立	H27～R1	畜産試験場
[革新的技術開発・緊急展開事業 2 課題]		
・各地域に適したリンゴ早期成園化技術の実証	H29～R1	果樹試験場
・市田柿剥皮工程のための自動判別・高精度位置決めロボット開発	H29～R1	南信農業試験場
[その他 1 課題]		
・花き品目に応じた生産流通体系の効率化、高度化技術の開発	R1	野菜花き試験場
[県単プロジェクト研究 6 課題]		
・実需者および現場ニーズに応える高品質・耐病性小麦品種の緊急育成	H29～R1	農業試験場
・皮ごと食べられる赤色ぶどう「ブドウ長果 11」の早期品種登録と普及促進のための栽培技術・品種識別技術の確立	H29～R1	果樹試験場
・タマネギの春播き栽培技術の確立と省力的な育苗方法の開発	H29～R1	野菜花き試験場
・牛受精卵のプロテアーゼ処理による孵化補助技術の確立	H29～R1	畜産試験場
・夏季接ぎ木による日本なしジョイント樹の養成法の改良	H29～R1	南信農業試験場
・NAGANO WINE 栽培情報プラットフォーム構築事業	H29～R1	農業試験場